

Enhanced Ethernet Switch MATEnet

コネクタは本MATEnet コネクタのほか、Rosenberger H-MTD® コネクタ、RJ45コネクタの計3種類を提供しています



Enhanced Ethernet Switch (EES) MATEnetは、AVB (オーディオビデオブリッジング) をサポートする車載イーサネット対応のスイッチであり、最大8台の100 / 1000Base-T1車載イーサネットベースのデバイスに接続しルーティングすることができます。

TE Connectivity MATEnet コネクタを搭載しています。このイーサネットスイッチは、他ダブルVLANに対応していますので、仮想 point-to-pointの接続を確立します。VLAN、ポートミラーリング、転送またはフィルタリング、ポートセグメンテーションなど多くの機能を、Webサーバから簡単に構成することができます。

特徴

- ✓ 100/1000 BASE-T1 (8ポート)
- ✓ SFP+ 10ギガビット対応スロット (2スロット)
- ✓ 100/1000BASE-T1コネクタはMATEnet
- ✓ TSN標準規格 (802.1AS、802.1Qat、Qav、Qbv、Qbu、Qci)をサポート
- ✓ ウェブサーバ経由で簡単に設定可能
- ✓ 電源: 12 ~ 24 VDC
- ✓ 頑丈なスチールケース
- ✓ サイズ: 164 x 120 x 35 mm

1x
システムコネクタ



8x
100/ 1000BASE-T1
(MATEnet)



1x
スタンダード・ギガビット・
イーサネット(RJ-45)



2x
SFP+ 10ギガビット
対応スロット



同梱物

*本体・ケーブルセットは別売りです

Enhanced Ethernet Switch
MATEnet 本体



MATEnetケーブル (x4)
(両側端子付き)



MQSソケット



100BASE-T1ケーブル
(両側端子付き)



イーサネットケーブル



SFPモジュール



バナナソケット 赤/黒
バナナピン x2



電源用ツイストペアケーブル
(赤/黒、片側端子付き)



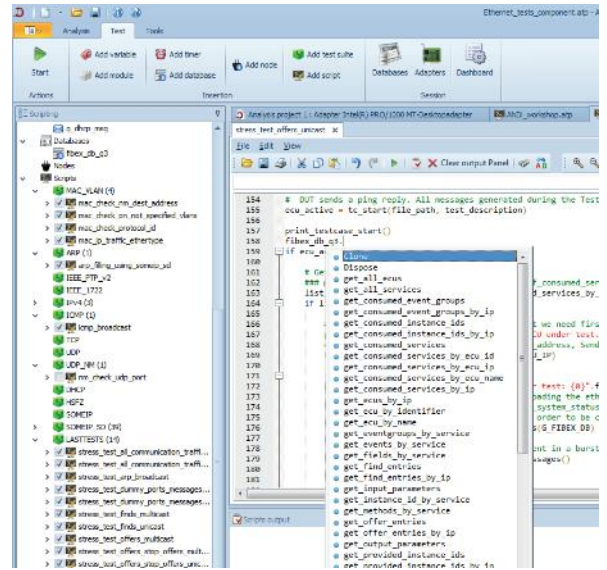
ANDiソフトウェアのご紹介

100Base-T1および1000Base-T1を搭載したシステムのテスト、シミュレーションソフトウェアです。

ANDi (Automotive Network Diagnoser) は、100Base-T1および1000Base-T1、CAN/CAN-FDを搭載したECUのテスト、およびシミュレーションソフトウェアです。

トラフィックのログおよび解析、イーサネットやCANの送受信、レスト・バス・シミュレーション (RBS) などの機能をもっています。全てのイーサネット・プロトコル、およびSOME/IP、SOME/IP-SD (サービス・ディスカバリー) に対応し、Pythonスクリプトにより柔軟な処理が可能です。

その他、トラフィック・ビューアー、トラフィック・ジェネレータ、バースト送信、Pcapレコーダー、PcapファイルのIP/MAC変換などのツールも用意されています。



オーダー情報

製品名	型番
Media Gateway	・本体+ケーブルセット含む TE-1100 - オプション機能 ・ CAN Option: TE-1200 ・FlexRay Option: TE-1250
Enhanced Ethernet Switch	・MATEnet 本体 TE-2000 / ケーブルセット KS-2000 ・H-MTD 本体 TE-2001 / ケーブルセット KS-2001 ・RJ45 本体 TE-2002 / ケーブルセット KS-2003
Capture Module 1000 High	・本体 TE-1176 / ケーブルセット TE-1176_cableset
Capture Module 100 High	・本体 TE-1173 / ケーブルセット TE-1173_cableset
Capture Module Eth Combo	・本体 TE-1175 / ケーブルセット TE-1175_cableset
ANDi Premium	・TE-1170 / アルミニウムUSB dongle TE-1715

その他のCapture Module、Media Converterなど製品情報は弊社ウェブサイトにてご覧いただけます。

<https://www.gailogic.co.jp/ae/te/>